

記入日 H30年 1月 30日

就労移行 アセスメントシート(〇〇圏域版)

学校名				対象者氏名	長野 太郎 さん	性別	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女
生年月日	1980年(S55年) 5月 5日	年齢	37 才	障害名	知的障害(療育手帳 B1)		
事業所名	あんず就労支援センター		TEL	×××-△△△△		担当者名	松川
利用期間	平成 30 年 1 月 11 日～平成 30 年 1 月 30 日(1 4 日間)						
作業内容	事業所内: ネジ・組み立て作業(電気部品ターミナル) 化粧箱作り(菓子店用) 事業所外: 特別養護老人ホーム清掃体験 きのご工場のコンテナ洗浄と出荷用箱作り						

本人の希望	1.一般就労 <input checked="" type="radio"/> 2.就労移行事業所で訓練 3.就労継続A型 4.就労継続B型 5.まだ決めていない 6. その他
保護者の希望	1.一般就労 <input checked="" type="radio"/> 2.就労移行事業所で訓練 3.就労継続A型 4.就労継続B型 5.まだ決めていない 6. その他
学校の希望	1.一般就労 <input checked="" type="radio"/> 2.就労移行事業所で訓練 <input checked="" type="radio"/> 3.就労継続A型 <input checked="" type="radio"/> 4.就労継続B型 <input checked="" type="radio"/> 5.まだ決めていない 6. その他
理由	お父さんがいる時は僕は働いていて、ボウリングとかにも行けて楽しかった。

I 日常生活面 現状および可能性

1	健康状態	4・3・2・1	通院・服薬も無く健康であり、欠勤も無いが家の外へという点での身だしなみは整っていない。金銭の管理は母がしており、金銭を使用する機会は無かった。自転車での通勤距離であるため交通機関の利用も経験が無い様子だが交通ルールは守れており安全に通勤出来ていた。
2	身だしなみ	4・3・2・1	
3	金銭管理	4・3・2・1	
4	交通機関の利用	4・3・2・1	
5	危険への対処	4・3・2・1	
6	出席(出勤)状況	4・3・2・1	

II 対人関係 現状および可能性

7	職員とのコミュニケーション	4・3・2・1	意思表示や自己主張はあまり見られないが気持ちの浮き沈みは見られず安定しているように思える。電話はほとんどしたことが無いようです。集団での行動にも戸惑ってしまう面もあったが経験を重ねる事での可能性は感じる。
8	利用者とのコミュニケーション	4・3・2・1	
9	意思表示	4・3・2・1	
10	電話等の利用(欠席等の連絡)	4・3・2・1	
11	情緒の安定(自己統制力)	4・3・2・1	
12	協調性	4・3・2・1	

III 作業能力 現状および可能性

13	体力	4・3・2・1	5時間の範囲であれば問題無く取り組めていてもう少し時間が伸びても問題無いように見える。指示に関して丁寧な伝える事で理解力は上がっていくと思われる。時間の経過と共に正確性、速度も向上していくと思われるが作業の変化には戸惑う場面が見受けられた。
14	指示内容の遵守	4・3・2・1	
15	機器・道具の使用	4・3・2・1	
16	正確性	4・3・2・1	
17	作業速度	4・3・2・1	
18	作業変化への対応	4・3・2・1	

IV 作業態度 現状および可能性

19	質問・報告・連絡	4・3・2・1	自分からの報告は中々出来無いがこちらからの声掛けには答える事が出来る。時間の流れは理解しているのだが作業開始時刻から遅れる事もある。久しぶりの労働で集中力が切れやすい面や物の整理や物の保管などには支援が必要と考える。
20	時間の遵守	4・3・2・1	
21	積極性	4・3・2・1	
22	集中力(持続力)	4・3・2・1	
23	整理整頓	4・3・2・1	

アセスメント実施者からの総評

就労経験があったと聞いているがブランクがあり、ご本人が思っていたようには行動など出来なかったのではないかと思います。まずは生活サイクルを作る事が課題で時間を決めての行動スケジュールを明確にする支援が出来れば事業所としての行動は出来るでしょう。また、一般就労を希望されているとの事ですので事業所での作業よりも施設外就労をメインに以前の感覚を取り戻して頂ければ良いかもしれません。

※必要に応じて、学校、企業等からの意見の聞き取りを行う。